



平成 25 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社SRAホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 鹿島 亨  
(コード：3817，東証第一部)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 金崎 俊明  
(TEL. 03-5979-2666)

## 平成 26 年 3 月期第 2 四半期 投資有価証券評価損の戻れに関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 26 年 3 月期第 1 四半期において減損処理による投資有価証券評価損を計上いたしました。平成 26 年 3 月期第 2 四半期において、時価の回復により投資有価証券評価損の戻れを行いましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期における投資有価証券評価損

|  | 単 体                 | 連 結                 |
|--|---------------------|---------------------|
| 平成 26 年 3 月期第 2 四半期会計期間（平成 25 年 7 月 1 日から平成 25 年 9 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額<br>(= A - B) | △446 百万円<br>(△：戻入益) | △778 百万円<br>(△：戻入益) |
| (A) 平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 9 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額          | 0                   | 0                   |
| (B) 直前四半期（平成 26 年 3 月期第 1 四半期）会計期間（平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 6 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額   | 446 百万円             | 778 百万円             |

※四半期における投資有価証券の評価方法は、洗い替え法を採用しております。

従って、平成 26 年 3 月期第 3 四半期および通期の投資有価証券評価損の計上額は変動する場合、もしくは計上しない場合があります。

※当社の決算期末は 3 月 31 日です。

### 2. 今後の見通し

平成 26 年 3 月期第 2 四半期（累計）および通期の連結業績予想につきましては、現在のところ、平成 25 年 5 月 9 日発表の業績予想値に変更はございません。

### 3. 投資有価証券評価損を戻入れする理由

当社グループが事業投資を行っている株式会社S J I（以下「S J I」という）は、海外連結子会社の監査遅延により、平成25年3月期有価証券報告書の提出が法定期限（平成25年7月1日）に間に合わない見込みとなり、大阪証券取引所(平成25年7月16日に東京証券取引所に統合)から平成25年6月27日に監理銘柄（確認中）指定を受けました。その結果、株価が下落し、平成26年3月期第1四半期においては、減損処理による投資有価証券評価損を計上しました。

S J Iは平成25年8月1日に有価証券報告書を提出し、翌2日には監理銘柄（確認中）の指定が解除されました。その後株価が回復し、平成26年3月期第2四半期においては、投資有価証券評価損を計上する必要がなくなったため、投資有価証券評価損の戻入れを行いました。

### 4. S J Iに対する当社の今後の対応・支援

S J Iに対する当社の今後の対応・支援につきましては、有価証券報告書提出遅延の原因となった海外連結子会社等の状況も十分に注視しつつ、当社の企業価値および株主価値向上の観点から検討してまいります。

以 上

（参 考） 当期連結業績予想および前期連結実績 （平成25年5月9日公表分）

|                        | 売上高        | 営業利益      | 経常利益      | 当期純利益     |
|------------------------|------------|-----------|-----------|-----------|
| 当期連結業績予想<br>(平成26年3月期) | 34,900 百万円 | 2,900 百万円 | 3,000 百万円 | 1,860 百万円 |
| 前期連結実績<br>(平成25年3月期)   | 32,168 百万円 | 2,436 百万円 | 2,883 百万円 | 1,681 百万円 |